

この夏に作成したおもちゃを持って、保育園児と交流してきました ボランティア防災部 保育園訪問 10月6日

本校は、部活動を奨励、運動系とともに文化系も多様な部活動を開設することで、より多くの生徒が、自分の興味のある活動に参加をできるようにしています。ボランティア防災部もそのひとつです。今回は、保育園訪問に行ってきました。

ボランティア部はこの夏、荒川区社会福祉協議会が主催の「サマーボランティアスクール」に参加、保育園で使うおもちゃを作成する「おもちゃを作って一緒に遊ぼう!」プログラムに取り組みました。そうして、3種類のおもちゃ「絵合わせカード」「ハラペコあおむし」「牛乳パックでつくる竹とんぼ」ができあがりました。



今回は、園児と実際に遊ぶ取り組みとして、10月6日の放課後、「タムスわんぱく保育園 東日暮里」を訪問させていただきました。最初は元気な園児たちに圧倒されていましたが、なんとか交流できるようになり、遊びのなかに自分たちが持参したおもちゃで遊ぶ園児たちの楽しそうな姿をみて、こちらも嬉しい気持ちになりました。職員の方たちのように上手に園児たちと接することはできませんでしたが、そうしたことも含め、自分たちにとっていい経験になりました。「タムスわんぱく保育園」の園長先生、職員の皆さま、訪問させていただき、ありがとうございました。

これからも、こうした社会貢献活動に関心を持ちながら、自分たちでできることをやっていっていただければと思います。

